

令和8年度 事業体系図

所属名: 社会教育課

(単位:千円、人)

款	項	目	事業番号	事業名	新規・継続等の別	当初予算額	前年度当初予算額	前々年度決算額	一般職人数	会計年度職員人数
9 教育費	4 社会教育費	1 社会教育総務費	292	社会教育振興	継続	1,464	1,596	1,415	1.9	0.0
			303	青少年育成啓発事業	継続	152	90	45	0.3	0.0
			309	次世代ことうらっ子育み推進事業	継続	1,431	1,612	1,455	0.3	0.0
			587	無盡庵管理	継続	137	134	124	0.1	0.0
			小計			3,184	3,432	3,039	2.6	0.0
9 教育費	4 社会教育費	2 公民館費	320	一般管理	継続	1,710	1,677	1,692	0.5	0.0
			674	赤碓地区公民館事業	継続	1,593	1,684	1,614	0.3	1.2
			675	安田地区公民館事業	継続	1,753	2,133	170,847	0.3	2.5
			676	成美地区公民館事業	継続	2,022	2,262	1,801	0.3	2.0
			677	以西地区公民館事業	継続	2,704	2,898	2,562	0.3	2.0
			678	八橋地区公民館事業	継続	3,629	2,359	2,443	0.3	1.2
			679	浦安地区公民館事業	継続	7,958	8,253	7,476	0.3	1.2
			680	下郷地区公民館事業	継続	1,232	1,273	2,061	0.3	1.2
			681	上郷地区公民館事業	継続	1,477	1,706	1,596	0.3	2.0
			682	古布庄地区公民館事業	継続	20,189	1,575	1,382	0.3	2.3
			小計			44,267	25,820	193,474	3.2	15.6
9 教育費	4 社会教育費	3 文化財保護費	321	町内文化財保護事業	継続	4,067	4,648	2,738	1.6	0.0
			323	民俗資料館管理	継続	304	159	148	0.3	0.0
			322	文化財活用啓発事業	統合	0	72	0	0.0	0.0
			小計			4,371	4,879	2,886	1.9	0.0
9 教育費	4 社会教育費	4 埋蔵文化財発掘調査費	324	町内遺跡発掘調査事業	継続	3,542	2,030	2,406	0.9	0.0
			小計			3,542	2,030	2,406	0.9	0.0
9 教育費	4 社会教育費	5 生涯学習センター運営費	325	生涯学習センター管理費	継続	172,261	43,415	430,983	0.7	1.0
			小計			172,261	43,415	430,983	0.7	1.0
9 教育費	4 社会教育費	6 図書館費	329	図書館活動費	継続	26,405	18,814	19,640	4.0	6.0
			小計			26,405	18,814	19,640	4.0	6.0
9 教育費	4 社会教育費	7 文化芸術振興費	311	文化振興事業	継続	2,573	2,580	1,331	0.4	0.0
			小計			2,573	2,580	1,331	0.4	0.0
9 教育費	5 保健体育費	1 保健体育総務費	333	一般管理	統合	0	199	73	0.0	0.0
			小計			0	199	73	0.0	0.0
9 教育費	5 保健体育費	2 体育振興費	1483	スポーツ・運動推進事業	継続	15,501	13,255	15,599	0.6	0.3
			小計			15,501	13,255	15,599	0.6	0.3
9 教育費	5 保健体育費	3 体育施設費	349	社会体育利用施設管理	継続	3,454	3,454	2,489	0.2	0.2
			350	平岩記念会館管理運営	継続	1,277	1,515	1,292	0.1	0.2
			351	東伯総合公園管理事業	継続	20,321	23,078	19,760	0.7	1.6

		417	農業者トレーニングセンター運営	継続	2,181	2,733	2,189	0.2	0.1
		418	赤碓総合運動公園管理	継続	6,523	6,130	6,357	0.2	1.0
		1627	東伯総合公園改修事業	継続	49,711	357,810	161,800	0.3	0.0
				小計	83,467	394,720	193,887	1.7	3.1
				所属合計	355,571	509,144	863,318	16.0	26.0

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	292	事業名	社会教育振興		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,464	0	0	0	0	1,464		
前年度予算額	1,596	(比較：△132)			前々年度決算額		1,415	(比較：49)
トータルコスト	15,448	一般職人件費		13,984 (1.9人)			会計年度職員人件費	(0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	「学びあい・高めあい『幸せ』感じるまちづくり」を推進。(社会教育における地方公共団体の任務〔学び・教え合いの奨励による住民自ら課題解決に向けて高め合う機運の醸成)と生涯学習の理念〔豊かな人生)のイメージの具現化を目指す。			
前年度からの 改善点等	子ども～高齢者まで幅広い年齢層を対象とした教養講座の展開を行うとともに、講座回数や内容を見直し充実する。			
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	社会教育団体の活動が継続・発展していけるよう、引き続き補助金交付・助言等による支援を行う。教養講座を定期的に開催し、町民に生涯学習の機会を提供する。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
一般管理	社会教育施設管理にかかる経費、公用車管理等。 ・消耗品費 196千円 ・燃料費 164千円 ・修繕費 20千円 ・手数料 357千円 ・自動車保険料 95千円 ・自動車重量税 15千円	847	単町	
社会教育委員報酬	社会教育施策全般について社会教育委員会を開催する。 メンバー：社会教育団体(婦人会、文化協会、PTA)の代表、学校長、スポ推、地域活動者など10名。 年2回開催。	40	単町	
各団体負担金	県社会教育協議会等負担金。	111	単町	
社会教育団体補助金	町連合婦人会補助金 町内でのこども食堂の実施、こども園等での食育普及活動、高齢化社会や環境浄化への対応、地域福祉の増進を図るために、会員研修や事業を実施する。 補助率10/10 200千円 町PTA連合会補助金 町内小中学校のPTA活動の共通問題の解決に向けての実践や会員相互の情報交換及び研修を実施。 補助率10/10 10千円	210	単町	
教養講座 【改善】	まなびタウン教養講座、寿大学 町の生涯学習の拠点であるまなびタウン等において、生涯にわたりライフステージに応じた社会教育の推進のため、子どもから高齢者までを対象とした教養講座を開催する。 ・講師謝金 140千円 まなタン子どもまつり 子どもの居場所づくり、地域の多世代や文化人材と交流等を目的とし、まなびタウン全館を利用して、ものづくり・おやつ作り・茶道などの活動体験の場を提供する。 ・講師謝金 30千円 自然体験活動 子どもたちがふるさとの良さを知るため、ふるさとの資源を活かした体験活動を行う。 ・講師謝金 30千円	200	単町	講座の回数・内容を充実させる。
文化協会補助金	赤碓文化協会・東伯文化協会の町民文化祭や公民館祭等への出展、研修会や広報誌の発行などの活動のほか、団体や会員相互の交流など郷土文化の発展に寄与することを目的に支	56	単町	

援。 補助率 10/10。								
合計				1,464				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
講座の開催回数	令和5年度	5回	教養講座	目標値	5回	5回	7回	-
				実績値	3回	-	-	-
事業回数	令和5年度	4回	文化協会補助金	目標値	4回	4回	4回	-
				実績値	4回	-	-	-
研修・事業回数	令和5年度	36回	社会教育団体補助金	目標値	36回	36回	36回	36回
				実績値	35回	-	-	-
その他事業内容	教養講座の様子							
								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	303	事業名	青少年育成啓発事業	事業区分	□新規 ■継続		
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	152	0	0	11	0	141	全国子ども会安全共済会 市町村事務費 1 県子ども会育成連絡協議 会助成金 10	
前年度予算額	90	(比較：62)			前々年度決算額		45	(比較：107)
トータルコスト	2,360	一般職人件費		2,208 (0.3人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	青少年の自主的な地域活動の促進と、地域における青少年の健全育成を実現するため、青少年健全育成協議会と子ども会、中高生サークル活動の支援を行う。							
前年度からの改善点等	青少年の自主的な活動促進と居場所づくりのため、町内中高生にチラシやホームページなどでサークルへの加入を図る。中高生がやりたいことを自分で考え実践し、ゆくゆくは町事業や地域で活動の場の展開し、県外に出てふるさとを誇りに思い地域貢献できる人材を育てる。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	少人数により活動が出来ない子ども会に対して、活動状況の聞き取りや、少人数でも活動ができる提案や支援に取り組む。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
中高生サークル活動 【新規】	青少年が自主的に地域や社会に参画する活動を実施するきっかけづくりとして、サークルの立ち上げや活動・運営にかかる支援を行う。 報償金(講師謝金) 15千円 消耗品費 20千円 通信運搬費(切手代) 11千円			46	単町			
青少年健全育成協議会補助金	青少年健全育成関係団体及び個人により構成。連絡連携と事業を実施することにより青少年健全育成を推進する。 補助率 10/10 補助金60千円			60	単町			
子ども会活動支援事業	子ども会リーダーと育成者対象の研修会を開催すると共に、子どもが主体の子ども会運営の情報提供を行う。単位子ども会が成立しないところについては、助言・相談を行ったり、地区公民館単位での交流会等の実施につなげる。 講師謝金 30千円 消耗品 15千円 手数料(保険加入) 1千円			46	その他11町35			
合計				152				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
子ども会リーダー研修会参加者数	令和6年度	30人	子ども会活動支援事業	目標値	30人	30人	30人	-
				実績値	25人	-	-	-
中高生サークル会員数	-	5人	中高生サークル活動	目標値	-	-	5人	-
				実績値	-	-	-	-
その他事業内容	高校生あいさつ・交通マナー運動			子ども会リーダー研修会				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	309	事業名	次世代ことうらっ子育み推進事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				① 子どもの成長に寄り添い、まちの特色を活かした教育の推進		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,431	0	965	0	0	466		
前年度予算額	1,612	(比較：△181)			前々年度決算額		1,455	(比較：△24)
トータルコスト	3,639	一般職人件費		2,208 (0.3人)			会計年度職員人件費 0 (0人)	

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	体験教室を通じた世代間交流や、ふるさとの自然や歴史の学びを通して、子どもの心身・想像力・生きる力、ふるさとを愛する心を育てる。 地域住民の参画を得て、子どもたちの学校以外の居場所を確保し、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。			
前年度からの改善点等	○こども塾で学んだ塾生を、中学生や高校生のジュニアリーダーとして自主的に活動できる人材育成に繋げる。10周年を迎えるため今後のこども塾について方向性を検討する。 ○子どもパークは、参加者のアンケートや運営委員の意見等を元に、教室内容を精査する。 ○放課後子ども教室：みちくさクラブ(成美)の開催回数を第2・4水曜日に変更する。			
前年度評価で整理した取り組みの内容	○例年同じ内容だと参加者も固定化するため、多くの人が参加、経験できるよう実施内容を検討する。 ○放課後子ども教室を他地区に広めることを進める。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
家庭教育講座	乳幼児期・児童期の子どもを持つ保護者を対象とした家庭教育講座を開催し、子育ての支援を行う。 回数 小中学校5回、支援センター・公民館4回 内訳 講師謝金(小中学校)12,000円×5回、(支援センター・公民館)10,000円×4回、消耗品費2,000円×9回	118	県2/3、町1/3	
ことうら子どもパーク	ものづくり体験教室を通して、子どもの想像力・生きる力・科学や技術を学ぼうとする力を育成。 回数 年15回程度。ことうら子どもパーク運営委員会へ委託。 内容 工作、手芸、調理、実験等。 対象 小学生	561	県2/3、町1/3	
放課後子ども教室	放課後等に地域住民の見守りのもと、子どもが安心して活動できる場を提供する。地区公民館で学習や遊びなどを通して地域住民との交流を図る。 〔成美地区公民館〕みちくさクラブ 第2、4水曜日の放課後 5月～3月 (長期休暇、祝祭日は休み) 〔赤碓地区公民館〕水曜よりみちクラブ 第1、3、5水曜日の放課後 5月～3月 (長期休暇、祝祭日は休み) ・報償金(支援員等) 302千円 ・消耗品費 40千円	342	県2/3、町1/3	○成美地区公民館の開催日を毎週水曜日から第2、4水曜日の開催に変更する。
琴浦こども塾	先人の生き方や教えに学びながら、地域の歴史・文化を通じた体験活動により、人間力・実行力のある人材を育成する。 回数 17回程度。琴浦子ども塾運営委員会に委託。 内容 先人の生き方や教えの学び、茶道、地域学習等。 対象 小学4年生～中学1年生 委託料 410千円	410	県2/3、町1/3	
合計		1,431		

指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年間参加数平均人数	平成30年度	16人	ことうら子どもパーク	目標値	16人	16人	16人	-
				実績値	12人	-	-	-
事業開催の地区公民館数	令和6年度	2箇所	放課後子ども教室	目標値	3箇所	3箇所	3箇所	-
				実績値	2箇所	2箇所	-	-
参加者数	-	20人	琴浦こども塾	目標値	20人	20人	20人	-
				実績値	21人	14人	-	-
講座回数	-	9回	家庭教育講座	目標値	9回	9回	9回	-
				実績値	3回	-	-	-
その他事業内容	琴浦こども塾 「ハマナスの取り組み講座」		ことうら子どもパーク 「弁当づくり」					
								

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	587	事業名	無盡庵管理		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	学芸文化係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	1 社会教育総務費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑥ 歴史文化資源の活用と継承		
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

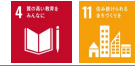
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	137	0	0	0	0	137		
前年度予算額	134	(比較：3)			前々年度決算額		124	(比較：13)
トータルコスト	873	一般職人件費		736 (0.1人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	地域住民の交流施設「無盡庵」として親しまれている旧桐谷家住宅の維持管理を行う。							
前年度からの 改善点等								
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	○地域の方々の活動拠点となるよう維持管理を行う。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
維持管理事業	消耗品費	3千円	137	単町				
	光熱水費	82千円						
	建物災害共済保険料	7千円						
	清掃委託料	18千円						
	下水道使用料	27千円						
合計		137						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
施設点検回数	令和6年度	12回	維持管理事業	目標値	12回	12回	12回	12回
				実績値	12回	-	-	-
その他事業内容	地域の方々の活動拠点となるよう維持管理を行う。							

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	320	事業名	一般管理		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

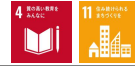
(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,710	0	0	2	0	1,708	各地区公民館コピー代 2	
前年度予算額	1,677	(比較：33)			前々年度決算額		1,692	(比較：18)
トータルコスト	5,390	一般職人件費		3,680 (0.5人)			会計年度職員人件費	0 (0人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	各地区内自治会と連携した教育・学習事業の展開を通じて、地域住民自らが実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興等を図る。また、地域の課題とその対応について学習し、その成果を地域づくりの実践につなげる。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	※事務費のため評価なし			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
9地区公民館施設修繕にかかる経費	9地区公民館において随時発生した修繕に対応する。	500	その他2町498	
9地区公民館清掃作業にかかる経費	各地区公民館のトイレ・館内清掃 9館×12月×2,600円＝280,800円	281	単町	
9地区公民館保険料	「公民館総合補償制度」(行事傷害補償制度M型)への9地区分の掛金。	774	単町	
除雪機保険にかかる経費	除雪機保険(下郷・古布庄・以西) 10,730円×3台＝32,190円	33	単町	
公民館管理にかかる手数料	上郷地区公民館の雨樋清掃の手数料	44	単町	
公民館にかかる植木等管理委託料	公民館の植木剪定、除草剤散布委託料 15,500円×5地区＝77,500円	78	単町	
合計		1,710		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	674	事業名	赤碕地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続		
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係				
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費		
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,593	0	0	46	0	1,547	公民館使用料 46	
前年度予算額	1,684	(比較：△91)			前々年度決算額		1,614	(比較：△21)
トータルコスト	9,027	一般職人件費		2,208 (0.3人)		会計年度職員人件費		5,226 (1.2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	赤碕地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め合うような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図る。							
前年度からの改善点等	7年度に実施していたスポーツ大会（グラウンドゴルフ交流会・ソフトボール大会・卓球大会）に加えて、だれもが参加できるニュースポーツ（モルック・ポッチャなど）を実施する。 公民館利用者の年代の偏りを無くし、幅広い世代に活躍してもらえる公民館を目指す。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	①幅広い年齢層の方たちがともに交流できる居場所作りのための事業をすすめる。 ②地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画するとともに住民参加型の運営体制を検討していく。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人	222	単町					
公民館活動にかかる経費	公民館活動における社会体育活動や、高齢者・青少年・成人・女性学級等にかかる経費。 スポーツ関連（グラウンド・ゴルフ交流会、盆ソフトボール大会、運動会、卓球大会）、文化事業（公民館祭）、高齢者事業（わくわく元気スタジオ、スマホ相談会）、子ども事業（機織り、星を見る会）、物づくり（フラワーアレンジメント、寄せ植え教室）等を実施する。 ・報償費（講師謝金） 94千円 ・活動消耗品費 365千円 ・借上料（テントサウナ） 16千円	475	単町					
公民館管理にかかる経費	公民館の維持管理に関わる経費 ・燃料費 58千円 ・火災保険料 23千円 ・テレビ受信料 13千円 ・医薬材料費 2千円 ・下水道使用料 27千円 ・光熱水費 500千円 ・通信運搬費 119千円 ・消耗品 86千円 ・手数料（消防設備点検等） 68千円	896	その他46町850					
合計		1,593						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
公民館事業参加者数	平成30年度	2,749人	公民館活動にかかる経費	目標値	2,749人	2,749人	2,749人	-
				実績値	1,660人	-	-	-
公民館事業数	平成30年度	72回	公民館活動にかかる経費	目標値	72回	72回	72回	-
				実績値	35回	-	-	-

公民館事業（珈琲と手作りの時間・水曜よりみちクラブ）

その他事業内容



令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	675	事業名	安田地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,753	0	0	162	0	1,591	公民館使用料 40 普通財産使用料 50 小学校体育館使用料 72	
前年度予算額	2,133	(比較：△380)			前々年度決算額		170,847	(比較：△169,094)
トータルコスト	15,205	一般職人件費		2,208 (0.3人)			会計年度職員人件費	11,244 (2.5人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき、安田地区公民館を設置し、公民館運営に関する審議及び適正な維持管理を行う。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	本年度も継続して、安田地区公民館の運営に関する審議及び利用者が快適かつ、安全に使用できるよう維持管理を行う。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営の審議に要する経費	0		公民館の運営審議については、安田地域づくり協議会が行う
公民館管理にかかる経費	公民館施設管理による消耗品費、光熱水費・通信運搬費等 <ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 10千円 ・光熱水費 1,129千円 ・通信運搬費 71千円 ・手数料(味噌発酵機点検) 4千円 ・手数料(消防設備点検業務) 177千円 ・手数料(電気工作物保守点検業務) 226千円 ・火災保険料 96千円 ・下水道使用料 27千円 ・NHK受信料 13千円 	1,753	その他162 町1,591	
	合計	1,753		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書

1 基本情報

一般会計

事業番号	676	事業名	成美地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくりビジョン	(6) 町民の声が届き、ともに創る未来のまちづくり			① 町民に伝わる情報発信と情報共有			
重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,022	0	0	53	0	1,969	公民館使用料 25 公民館自動販売機電気代等 28	
前年度予算額	2,262	(比較：△240)			前々年度決算額		1,801	(比較：221)
トータルコスト	12,812	一般職人件費		2,208 (0.3人)			会計年度職員人件費	8,582 (2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	事業を通じて、地域の方が学び・体験・集える場所をつくる。 地域の方に講師をしていただき、住民同士のつながりを深める。							
前年度からの改善点等	公民館運営協議会と連携をとり、地域課題解決に向けて誰でも楽しく参加できる事業を企画運営する。 こども園との複合施設に伴い、乳幼児教室での交流を深めていく。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	①引き続き、成美地区にとって必要な取り組みを企画し実践していく。 ②助けあいこできる地域を目指して、組織などの運営体制を検討する。 ③地域の課題解決のために、「いまここ食堂」や「琴浦立子谷ふるさとプロジェクト」などの地域団体との連携を図る。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人			222	単町			
公民館活動にかかる経費	公民館活動にかかる経費 (運動会・公民館祭、小学生体験教室・ニュースポーツ大会、乳幼児教室等) ・報償金(講師謝金) 152千円 ・消耗品費 320千円 ・印刷製本費(写真印刷) 10千円 ・借上料(車借上) 5千円			487	単町			
公民館管理にかかる経費	公民館の維持管理にかかる光熱水費や建物の保守点検整備等をおこなう。 ・燃料費 23千円 ・テレビ受信料 13千円 ・医薬材料費 2千円 ・下水道使用料 29千円 ・光熱水費 1,047千円 ・通信運搬費 78千円 ・消耗品 121千円			1,313	その他53町1,260			
合計				2,022				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
公民館事業参加人数	平成30年度	1,138人	公民館管理にかかる経費	目標値	1,138人	1,138人	3,000人	-
				実績値	1,850人	-	-	-
公民館事業数	平成30年度	24回	公民館管理にかかる経費	目標値	24回	24回	24回	-
				実績値	83回	-	-	-

その他事業内容	公民館事業	
	まちの保健室	いまここ乳幼児教室
		

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	677	事業名	以西地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	2,704	0	0	793	0	1,911	公民館使用料 40 旧以西小学校体育館使用料 72 諸収入(自販機電気代等) 21 農業研修生宿泊施設使用料 660	
前年度予算額	2,898	(比較：△194)			前々年度決算額		2,562	(比較：142)
トータルコスト	13,815	一般職人件費		2,208 (0.3人)			会計年度職員人件費	8,903 (2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき、以西地区公民館を設置し、公民館運営に関する審議及び適正な維持管理を行う。			
前年度からの改善点等				
前年度評価で整理した取り組みの内容	引き続き、安心安全に住民活動ができるよう、適切な施設管理を行う。			
細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営の審議に要する経費	0		公民館の運営審議については以西地区振興協議会が行う。
公民館運営管理にかかる経費	公民館と旧以西小学校の維持管理にかかる経費。 ・報償金(除雪作業) 24千円 ・消耗品費 10千円 ・燃料費(除雪機ガソリン等) 36千円 ・光熱水費 1,661千円 ・通信運搬費(電話代等) 121千円 ・手数料(味噌発酵機点検) 551千円 ・火災保険料 89千円 ・下水道使用料 199千円 ・NHK受信料 13千円	2,704	その他793 町 1,911	
	合計	2,704		
その他事業内容				

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	678	事業名	八橋地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続		
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係				
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費		
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり				⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開						

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	3,629	0	0	19	0	3,610	公民館使用料 19	
前年度予算額	2,359	(比較：1,270)			前々年度決算額		2,443	(比較：1,186)
トータルコスト	11,126	一般職人件費			2,208 (0.3人)		会計年度職員人件費	5,289 (1.2人)

3 事業の概要

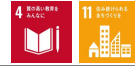
事業の目的 (なんのために)	八橋地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図る。							
前年度からの改善点等	事業の内容・日程を見直す。スポーツ大会の卓球大会では年齢関係なく参加しやすい方法を検討する。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	引き続き、地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画するとともに、住民参加型の運営体制を検討する。							
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点				
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10名	222	単町					
公民館活動にかかる経費	各種事業（教養講座・スポーツ大会等）による経費。 主な事業：公民館まつり、八橋ぶらりウォーキング、スポーツ大会（グラウンド・ゴルフ大会、ソフトバレーボール大会、卓球大会）、八橋キッズ（海で遊ぼう磯遊び、料理教室）等。 ・報償金（講師謝金）97千円 ・消耗品費 338千円 ・借上料（車借上） 10千円	445	単町					
公民館管理にかかる経費	公民館施設管理による消耗品費、光熱水費、通信運搬費等 ・燃料費 30千円 ・火災保険料 78千円 ・テレビ受信料 13千円 ・消防設備保守手数料 62千円 ・医薬材料費 2千円 ・下水使用料 27千円 ・光熱水費 761千円 ・通信運搬費 132千円 ・消耗品 162千円 ・備品購入費（調理室エアコン）617千円	1,884	その他19町 1,865	1階調理室の業務用エアコンが使用不可となったため、新たに家庭用エアコン1台を設置する。				
施設内修繕	施設の保全に係る工事に要する経費。 2階トイレ洋式化工事 1,078千円	1,078	単町	2階トイレを洋式化し、破損した小便器を撤去する工事を実施する。施設利用の過半数以上が2階である現状を踏まえ、不具合を解消し、利便性を向上させるために必要な修繕工事として予算計上するもの。				
合計		3,629						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
公民館事業参加者数	平成30年度	3,347人	公民館活動にかかる経費	目標値	3,347人	3,347人	3,347人	-
				実績値	1,100人	-	-	-
公民館事業数	平成30年度	20件	公民館活動にかかる経費	目標値	20件	20件	20件	-
				実績値	20件	-	-	-

公民館事業（ベビトレヨガ教室、第49回八橋地区公民館まつり）

その他事業内容



令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	679	事業名	浦安地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	7,958	0	0	3,276	0	4,682	公民館使用料 250 公民館使用料(社協使用分) 3,026	
前年度予算額	8,253	(比較：△295)			前々年度決算額		7,476	(比較：482)
トータルコスト	15,422	一般職人件費		2,208 (0.3人)		会計年度職員人件費		5,256 (1.2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高め合う様な環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図る。そして住民のみなさんが「つながりあい」「助けあい」「支えあい」、「安全・安心」な「くらしづくり」の機運が高まり広がる公民活動を推進する。		
前年度からの改善点等	引き続き、高齢者の居場所づくりを行うと共に、普段から地域の防災・防犯意識を高め、大人から子供まで地域活動への参加意識を醸成し、地域との連携を深め、安全・安心な地域づくりを目指す。		
前年度評価で整理した取り組みの内容	引き続き、地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画するとともに、住民参加型の運営体制を検討する。		

細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点				
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人	222	単町					
公民館活動にかかる経費	各種事業(教養講座、各種スポーツ大会等)にかかる経費。 主な事業：公民館まつり、総合スポーツ大会 そのほかの事業：健康麻雀教室、スマホ相談会、あったかカフェたんぼぼ、そば打ち体験教室、琴浦Myスター給食試食体験会等。 ・報償金(講師謝金) 72千円 ・消耗品費 355千円 ・借上料(放送設備等) 21千円	448	単町	消防設備保守点検費と電気工作物保安管理費は、委託料から手数料に変更。				
公民館管理にかかる経費	公民館の維持運営にかかる光熱水費や建物の保守点検整備等をおこなう。 ・手数料(消防設備点検、電気工作物保安管理等) 502千円 ・燃料費 35千円 ・火災保険料 185千円 ・テレビ受信料 13千円 ・昇降機管理委託料 792千円 ・清掃委託料(社協委託) 48千円 ・医薬材料費 2千円 ・下水使用料 396千円 ・光熱水費 4,800千円 ・通信運搬費 155千円 ・管理消耗品費 330千円	7,258	その他 3,276 町3,982					
浦安地区公民館駐車場負担金	浦安地区公民館駐車場負担金 30千円	30	単町					
合計		7,958						
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
公民館事業参加者数	平成30年度	1,928人	公民館活動にかかる経費	目標値	1,928人	1,928人	1,928人	1,928人
				実績値	1,652人	-	-	-
公民館事業数	平成30年度	36回	公民館活動にかかる経費	目標値	36回	36回	36回	36回
				実績値	49回	-	-	-

その他事業内容

公民館事業（浦安地区公民館まつり、浦安地区総合スポーツ大会）



令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	680	事業名	下郷地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)


	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,232	0	0	5	0	1,227	公民館使用料 5	
前年度予算額	1,273	(比較：△41)			前々年度決算額		2,061	(比較：△829)
トータルコスト	8,729	一般職人件費			2,208 (0.3人)		会計年度職員人件費	5,289 (1.2人)

3 事業の概要

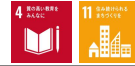
事業の目的 (なんのために)	下郷地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養の向上、生活文化の振興、地域課題の解決等を図る。		
前年度からの改善点等	老若男女が楽しく参加できる「モルック」を取り入れ良かったので、今年度からスポーツ活動にモルック大会を追加した。各行事の開催日程を検討し参加者増加を図り地域住民の交流に繋げる。公民館事業のスクラップ&ビルドを進め、地域課題解決に向けて検討していく。		
前年度評価で整理した取り組みの内容	今後も住民同士の交流ができる居場所づくりに繋がる事業を検討する。地域住民のニーズや地域課題に応じた事業を企画運営し参加者増加を図る。		

細事業等	内容	予算額(千円)	財源内訳	前年度との変更点
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 22,200円×10人	222	単町	
公民館活動にかかる経費	公民館事業に係る経費。 主な事業：町民運動会、公民館まつり、教養講座、健康マージャン、女性教室、まちの保健室、せいごうキッズ等。 ・報償金(講師謝金) 100千円 ・消耗品 265千円 ・借上料(放送設備等) 23千円	388	単町	
公民館管理にかかる経費	公民館を維持管理する上で必要な経費。 ・火災保険料 54千円 ・医薬材料費 2千円 ・テレビ受信料 13千円 ・燃料費 22千円 ・下水使用料 30千円 ・消耗品 123千円 ・消防設備保守手数料 18千円 ・光熱水費 280千円 ・通信運搬費 80千円	622	その他5町617	
合計		1,232		

指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
公民館事業参加人数	平成30年度	1,691人	公民館活動にかかる経費	目標値	1,691人	1,691人	1,691人	1,691人
				実績値	1,648人	-	-	-
公民館事業数	平成30年度	30件	公民館活動にかかる経費	目標値	30件	30件	30件	30件
				実績値	37件	-	-	-

その他事業内容	公民館事業(下郷公民館まつり、下郷地区モルック大会)	
		

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	681	事業名	上郷地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくりビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫支出金	県支出金	その他(収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	1,477	0	0	20	0	1,457	公民館使用料 20	
前年度予算額	1,706	(比較：△229)			前々年度決算額		1,596	(比較：△119)
トータルコスト	13,229	一般職人件費		2,208 (0.3人)		会計年度職員人件費		9,544 (2人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	上郷地区内各自治会と連携した地域密着型の教育・学習事業を通じて、地域住民が自ら実生活に即した文化的教養を高めあうような環境を醸成しつつ、住民の教養向上・生活文化の振興等、地域課題の解決等を図る。							
前年度からの改善点等	去年に引き続き上郷・倉坂たすけあい交通の本格運行を支援していく。 上郷公民館広場に、地元住民と協力して移植した芝を活用する。							
前年度評価で整理した取り組みの内容	地域課題や住民のニーズに応じた事業展開に努める。							
細事業等	内容			予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点		
公民館運営協議会委員報酬	公民館運営協議会委員報酬 ・報酬 22,200円×10人			222	単町			
公民館活動にかかる経費	各種教室・スポーツ大会等に係る経費。主な事業、健康サロン、住民レクリエーション交流会、公民館まつり、教養講座、女性教室、せいごうキッズ等。 ・報償金(講師謝金) 108千円 ・消耗品費 155千円 ・借上料(車借上) 5千円			268	単町			
公民館管理にかかる経費	公民館施設管理に係る経費 ・消耗品費 271千円 ・燃料費 21千円 ・光熱水費 291千円 ・医薬材料費 2千円 ・通信運搬費 108千円 ・手数料(モップ交換、木の伐採、消防施設保守) 223千円 ・火災保険料 31千円 ・下水使用料 27千円 ・テレビ受信料 13千円			987	その他20町967			
合計				1,477				
指標名	基準年度	基準値	該当する細事業	目標/実績	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
公民館事業参加者数	平成30年度	1,187人	公民館活動にかかる経費	目標値	1,187人	1,187人	1,187人	-
				実績値	1,399人	-	-	-
公民館事業数	平成30年度	23回	公民館活動にかかる経費	目標値	23回	23回	23回	-
				実績値	38回	-	-	-
その他事業内容	<p>公民館事業(上郷地区公民館まつり、レクリエーション交流会)</p>							

令和8年度 事業説明書



一般会計

1 基本情報

事業番号	682	事業名	古布庄地区公民館事業		事業区分	□新規 ■継続	
担当課	社会教育課		担当係	生涯学習係			
予算区分	款	9 教育費	項	4 社会教育費	目	2 公民館費	
まちづくり ビジョン	(2) 子どもも大人も「我がまち」を誇れる教育・文化のまちづくり			⑤ 大人に対する学びの環境づくり			
	重点事業	ふるさとへの愛着を深める、地域に根ざした体験と学びの展開					

2 当該年度の事業費

(単位：千円)

	予算額	事業費財源内訳					備考	
		国庫 支出金	県支出金	その他 (収入)	町債	一般財源	その他収入の内訳	町債の内訳
当初予算額	20,189	9,460	0	5	9,400	1,324	公民館使用料 5	過疎債 9,400
前年度予算額	1,575	(比較：18,614)			前々年度決算額		1,382	(比較：18,807)
トータルコスト	32,902	一般職人件費			2,208 (0.3人)		会計年度職員人件費	10,505 (2.3人)

3 事業の概要

事業の目的 (なんのために)	社会教育法並びに琴浦町公民館条例の規定に基づき、古布庄地区公民館を設置し、公民館運営に関する審議及び適正な維持管理を行う。			
前年度からの 改善点等				
前年度評価で 整理した 取り組みの内容	安心・安全に住民活動ができるよう、適切な施設管理を行う。			
細事業等	内容	予算額 (千円)	財源内訳	前年度との変更点
公民館運営 協議会委員 報酬	公民館運営の審議に要する経費	0		公民館の運営審議については古布庄まちづくり協議会が行う。
公民館管理 にかかる経 費	公民館の維持運営にかかる光熱水費や建物の保守点検整備等を行う。 ・消耗品費 10千円 ・燃料費 28千円 ・光熱水費 600千円 ・通信運搬費 179千円 ・手数料（トイレ配管洗浄・浄化槽・鍵保管・消防設備点検）284千円 ・火災保険料 83千円 ・浄化槽維持管理委託料 40千円 ・下水道使用料 32千円 ・NHK受信料 13千円	1,269	その他5 町 1,264	
旧古布庄保 育園改修工 事詳細設計 委託料 【新規】	旧古布庄保育園改修工事詳細設計委託料 18,920千円	18,920	国9,460、 町債 9,400、町 60	昨年度作成した旧古布庄保育園改修基本計画をもとに、改修工事に向けて今年度は詳細設計を委託する。
合計		20,189		
その他事業内容				